

曜	時	情報学専攻(J)			
		メディア情報学	経営・社会情報学	セキュリティ情報学	デザイン思考・データサイエンス
月	1		Cb 生産システム特論 ○由良 西2-B101		
	2	Cc コミュニケーション論特論 大河原 新C-103			Cc コミュニケーション論特論 大河原 新C-103
	3		Cc 人間工学特論 水戸 西6-201		
	4				
	5	Bc 画像認識システム特論 柳井 西6-201			Bc 画像認識システム特論 柳井 西6-201
火	1	Ca 視覚情報処理特論 高橋(裕) 西2-105 ★		Ca 視覚情報処理特論 高橋(裕) 西2-105 ★	
	2	Ca マルチメディアコンピューティング特論 江木 西5-214		Ca マルチメディアコンピューティング特論 江木 西5-214	
	3	Cc システム設計特論1 大須賀 西10-109			Ca コンピュータネットワーク特論 大坐島 西5-214
	4	Cc 知能ロボティクス特論 工藤 東6-201		Cc ソフトウェア品質学 ○石川 西5-214	Cc 知能ロボティクス特論 工藤 東6-201
	5		Cc IT最前線 工藤・野嶋 東5-341 Cb 国際社会の政治・経済 ○宮地 新C-103 Cc 数理解析学 齋藤 A301	Ba 離散情報構造特論 石上 西10-105	Cc 知能ロボティクス特論 工藤 東6-201
水	1		Cb 科学技術の歴史 佐藤(賢) A301		
	2	Cc 対話型システム特論 広田 西10-111	Bc 時空間情報科学特論 山本(佳) 東2-402 Cc ゲーム理論 岩崎(敦) 東6-237	Bb 暗号理論特論 岩本 東3-901	Cc 対話型システム特論 広田 西10-111
	3		Cc ベンチャービジネス特論 高木 新C-203		
	4		Cc 知的財産権特論 本間 Cb 実システム創造 橋山・田原・小宮 西11ピクトラボ Cc 教育学特論 武石 A302		
	5		Cc 先端技術開発特論 島田 Cc世界の多様化と異文化理解 中橋・金沢・小野・○福島・○金 新C-103 Cc 代数学特論 榎本 A401		
木	1				
	2	Cc システム設計特論3 清 西10-103			
	3		Bc 情報理論基礎 山口(和) A201		
	4		Cc 生体システム工学特論 板倉 西5-101		
	5	Bb メディアアート論 児玉 西6-201			Bb メディアアート論 児玉 西6-201
金	1	Ca 視覚情報処理特論 高橋(裕) 西2-105 ★		Ca 視覚情報処理特論 高橋(裕) 西2-105 ★	
	2	Bb インテリジェントシステム特論 橋山 西10-109			Bb インテリジェントシステム特論 橋山 西10-109
	3				Cb ソフトウェアセキュリティ特論 市野 西5-101
	4		Cc 数理統計学基礎 天野 A101		
	5		Ab 国際科学技術コミュニケーション論 松浦・西野 東3-301 Cb 幾何学特論 丸亀 A402		

土曜 2時限(10:40-12:10) Cc J実践ソフトウェア開発概論III 西野 東3-601

土曜 3~5限 データアントレプレナー実践論 原田 (10-11月)
--

土曜 3~5限 データサイエンティスト特論 原田 (12-1月)
--

集中講義※詳細は別途掲示 Cb 並列処理論第二 三輪

未定・休講・調整中の科目 Cc 解析学特論 (J数理解析学との隔年開講) Cc J現代代数学(代数学特論との隔年開講) Aa M Advanced Robotics and Mechatronics Engineering (前学期または後学期) 青山・明・横井・姜・金森・菅・小泉

通年科目 Cb ETL Cb 危機・限界体験特別実験 月5時限

曜日時限が指定のないオンデマンド授業 Cc 大学院総合コミュニケーション科学 村松(正) Ba1 宇宙通信工学特論 細川 Cc ハイパフォーマンスコンピューティング基礎論 山本(有)
--

授業時間	
第1時限	9:00 ~10:30
第2時限	10:40 ~12:10
第3時限	13:00 ~14:30
第4時限	14:40 ~16:10
第5時限	16:15 ~17:45

注1)科目名の先頭の英字は以下で講義する科目の種別を示します。
 Aa.Ab:日本語のみでの大学院講義の理解が難しい留学生、または、英語のみで講義を理解する英語能力がある日本人学生に向けた講義
 Ac.Ba.Bb.Bc.Ca.Cb:英語のみでの大学院講義の理解は難しい日本人学生に対し、専門用語等の理解を中心に、英語力向上に資することも目的とした講義
 Cc:英語で行う講義には含まない。
 注2)教員名の前の○印は非常勤講師であることを示します。
 注3)授業科目名の文字の大きさは、授業内容と一切関係ありません。
 注4)授業科目名に★が付いているものは、秋タームに週2回開講する科目です。

曜	時	情報学専攻(J)			
		メディア情報学	経営・社会情報学	セキュリティ情報学	デザイン思考・データサイエンス
月	1		Cb 生産システム特論 ○由良 西2-B101		
	2	Cc コミュニケーション論特論 大河原 新C-103			Cc コミュニケーション論特論 大河原 新C-103
	3		Cc 人間工学特論 水戸 西6-201		
	4				
	5	Bc 画像認識システム特論 柳井 西6-201			Bc 画像認識システム特論 柳井 西6-201
火	1				
	2	Ca マルチメディアコンピューティング特論 江木 西5-214		Ca マルチメディアコンピューティング特論 江木 西5-214	
	3	Cc システム設計特論1 大須賀 西10-109			Ca コンピュータネットワーク特論 大坐島 西5-214
	4	Cc 知能ロボティクス特論 工藤 東6-201		Cc ソフトウェア品質学 ○石川 西5-214 Ba 離散情報構造特論 石上 西10-105	Cc 知能ロボティクス特論 工藤 東6-201
	5		Cc IT最前線 工藤・野嶋 東5-341 Cb 国際社会の政治・経済・○宮地 新C-103 Cc 数理解析学 齋藤 A301		Ba 計算機科学特論 西野 東3-807
水	1				Cb 科学技術の歴史 佐藤(賢) A301
	2	Cc 対話型システム特論 広田 西10-111	Bc 時空間情報科学特論 山本(佳) 東2-402 Cc ゲーム理論 岩崎(敦) 東6-237		Bb 暗号理論特論 岩本 東3-901 Cc 対話型システム特論 広田 西10-111
	3				Cc ベンチャービジネス特論 高木 新C-203
	4				Cc 知的財産権特論 本間 Cb 実システム創造 橋山・田原・小宮 西1ビクトラポ Cc 教育学特論 武石 A302
	5				Cb 先端技術開発特論 島田 Cc 世界の多様化と異文化理解 中橋・金沢・小野・○福島・○金 新C-103 Cc 代数学特論 榎本 A401
木	1				
	2	Cc システム設計特論3 清 西10-103			
	3				Bc 情報理論基礎 山口(和) A201
	4		Cc 生体システム工学特論 板倉 西5-101		
	5	Bb メディアアート論 児玉 西6-201			Bb メディアアート論 児玉 西6-201
金	1				
	2	Bb インテリジェントシステム特論 橋山 西10-109			Bb インテリジェントシステム特論 橋山 西10-109
	3				Cb ソフトウェアセキュリティ特論 市野 西5-101
	4				Cc 数理統計学基礎 天野 A101
	5				Ab 国際科学技術コミュニケーション論 松浦・西野 東3-301 Cb 幾何学特論 丸亀 A402

土曜 2時限(10:40-12:10) Cc J実践ソフトウェア開発概論III 西野 東3-601

土曜 3~5限 データアントレプレナー実践論 原田 (10-11月)
--

土曜 3~5限 データサイエンティスト特論 原田 (12-1月)
--

集中講義※詳細は別途掲示 Cb 並列処理論第二 三輪

未定・休講・調整中の科目 Cc 解析学特論 (J数理解析学との隔年開講) Cc J現代代数学(代数学特論との隔年開講) Aa M Advanced Robotics and Mechatronics Engineering (前学期または後学期) 青山・明・横井・姜・金森・菅・小泉

通年科目 Cb ETL Cb 危機・限界体験特別実験 月5時限

曜日時限が指定のないオンデマンド授業 Cc 大学院総合コミュニケーション科学 村松(正) Ba I 宇宙通信工学特論 細川 Cc ハイパフォーマンスコンピューティング基礎論 山本(有)

授業時間	
第1時限	9:00 ~10:30
第2時限	10:40 ~12:10
第3時限	13:00 ~14:30
第4時限	14:40 ~16:10
第5時限	16:15 ~17:45

注1)科目名の先頭の英字は以下で講義する科目の種別を示します。
 Aa.Ab:日本語のみでの大学院講義の理解が難しい留学生、または、英語のみで講義を理解する英語能力がある日本人学生に向けた講義
 Ac.Ba.Bb.Bc.Ca.Cb:英語のみでの大学院講義の理解は難しい日本人学生に対し、専門用語等の理解を中心に、英語力向上に資することも目的とした講義
 Cc:英語で行う講義には含まない。
 注2)教員名の前の○印は非常勤講師であることを示します。
 注3)授業科目名の文字の大きさは、授業内容と一切関係ありません。
 注4)授業科目名に★が付いているものは、冬タームに週2回開講する科目です。